

(2) サステナブルファイナンス全体概要

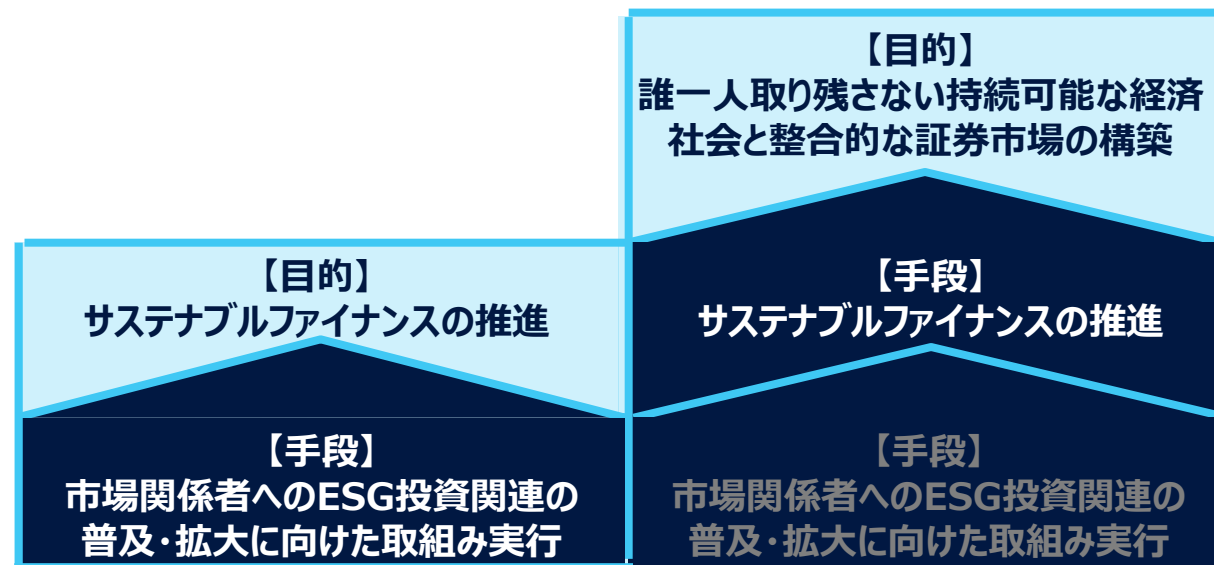
- 「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画案」における記載
- 環境・社会等の課題の解決に向けて重要な役割を担うグリーン及びサステナブルファイナンス
- サステナブルファイナンスにおけるインベストメントチェーン
- ESG投資とは
- ESG投資とSDGsの関係（事業機会と投資機会の創出）
- ESG投資、SDGs債、インパクトファイナンスの位置
- 民間投資に向けた戦略的フレームワーク（SDGs）
- サステナブルファイナンスとして必要とされる資金規模

(2) サステナブルファイナンス全体概要 「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画案」 における記載

「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画案」における記載抜粋

新しい資本主義は一人ひとりの国民の持続的な幸福を実現するものでなければならない。官民連携による社会的課題の解決とそれに伴う新たな市場創造・成長の果実は、多くの国民・地域・分野に広く還元され、成長と分配の好循環を実現していく必要がある。また、気候変動、少子高齢化等の社会的課題への取組を通じて、国民の暮らしにつながる、**誰一人取り残さない、持続可能な経済社会システムを再構築**し、国際社会を主導する必要がある。

誰一人取り残さない、持続可能な経済社会システムの実現に貢献すべく、サステナブルファイナンスを持続可能な社会実現のためのインフラストラクチャと位置付け、これを推進する必要があると認識



SDGsに貢献する金融商品の歴史

SDGsに貢献する金融商品の歴史を紐解くと、1920年代からSRI、ESG投資、インパクト投資等との変遷を辿りながら、長い年月をかけて発展。

特に近年、資源の枯渇や地球温暖化の影響による気候変動などの深刻化を背景として、規制が強化される一方、再生可能エネルギーをはじめとする新分野への投資機会が増加。こうした状況のなか、環境・社会的課題への対応が長期的には売上やコストへの影響といった形で投資リターンのみならず企業の持続可能性に影響し得るとの認識が高まりをみせている。このような認識の高まりに加え、国連責任投資原則（PRI）策定・SDGs採択といった社会的な注目を背景に、投資の意思決定の際に、気候変動リスクや社会的責任といった環境・社会・企業統治（ESG）を重視する投資家が増加し、これに呼応する形で、発行体（企業・国際機関等）や証券会社等の金融機関がESGやSDGsを意識した情報開示並びに金融商品の発行・提供を拡大。

環境・社会を考慮する投資の変遷

- 1920 宗教的・倫理的動機:SRIの始まり
- 1960 人権・労働・環境など社会運動
- 1990 CSRと企業戦略
- 2006 国連責任投資原則(PRI)策定:ESG投資の始まり
IFFImによるワクチン債の発行がスタート
- 2007 欧州投資銀行によるClimate Awareness Bond発行
- 2008 世界銀行によるGreenBond発行
日本の個人投資家向けにIFFImによるワクチン債発行
日本国内で、個人投資家向けの社会・環境貢献型債券の発行・投資が増加
- 2014 グリーンボンド原則(GBP)策定
本邦発行体によるグリーンボンド発行がスタート
- 2015 国連サミットでSDGs採択
GPIFがPRI署名
COP21でパリ協定採択
- 2017 環境省グリーンボンドガイドライン策定
ソーシャルボンド原則(SBP)策定
国内外において、グリーン、ソーシャル、サステナビリティボンドの発行が増加
- 2020 サステナビリティ・リンク・ボンド原則(SLBP)策定
クライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブック(CTFH)策定
- 2021 経済産業省・金融庁・環境省クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針策定
金融庁ソーシャルボンドガイドライン策定

(2) サステナブルファイナンス全体概要 サステナブルファイナンス、グリーンファイナンス

- 環境・社会等の課題に対応するためには、多くのステークホルダーの協力と共に、多額の財源を要することが見込まれる
- 課題対応のために、グリーンファイナンスやサステナブルファイナンスに加え、これらのファイナンスの流通を担う金融市場が重要な役割を担っている

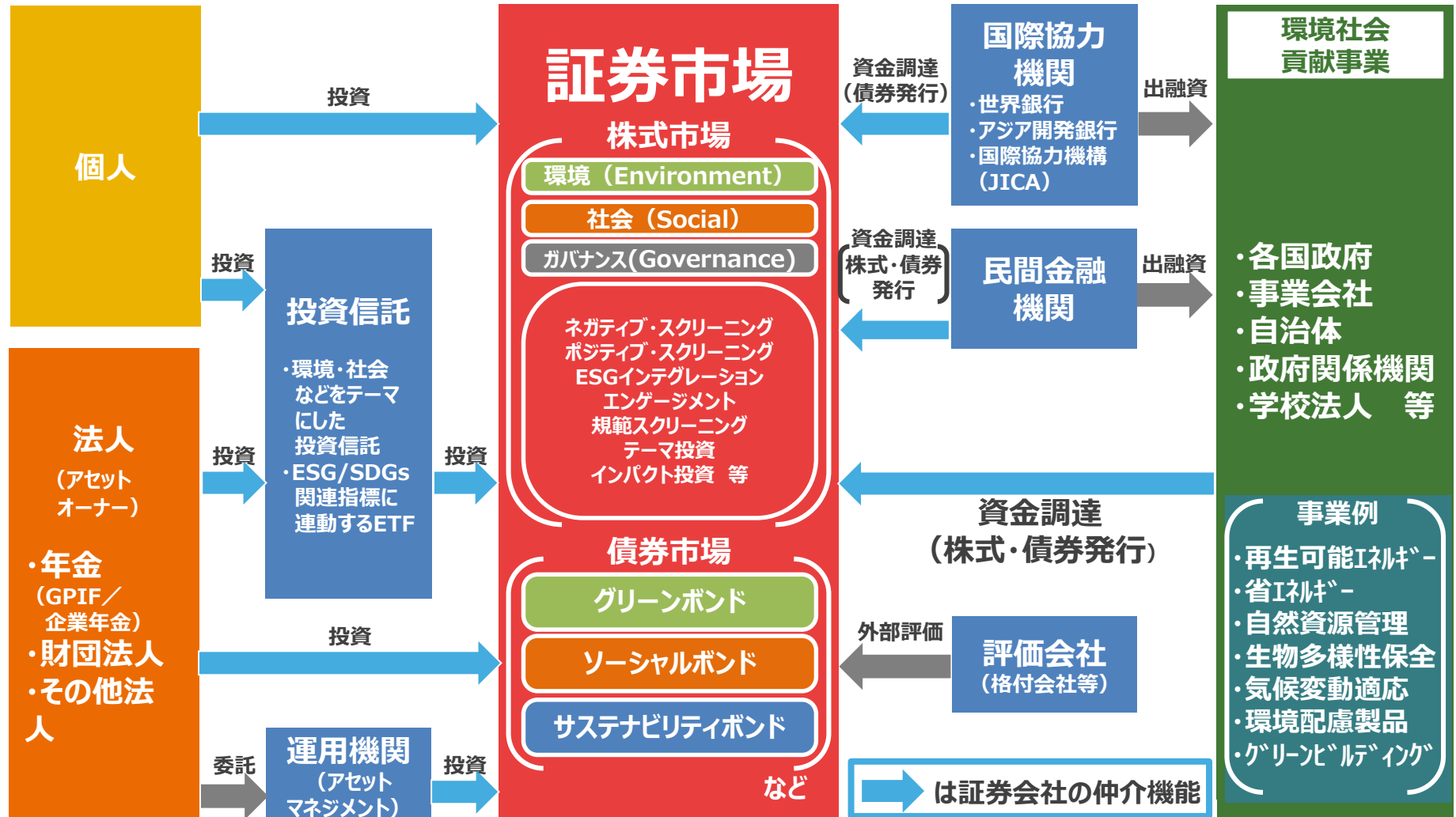
環境・社会等の課題の解決に向けて重要な役割を担うグリーン及びサステナブルファイナンス



(出所) 野村資本市場研究所「グリーン及びサステナブルファイナンスとSDGs債をめぐる動きと今後の展望」

(2) サステナブルファイナンス全体概要 サステナブルファイナンスにおけるインベストメントチェーン

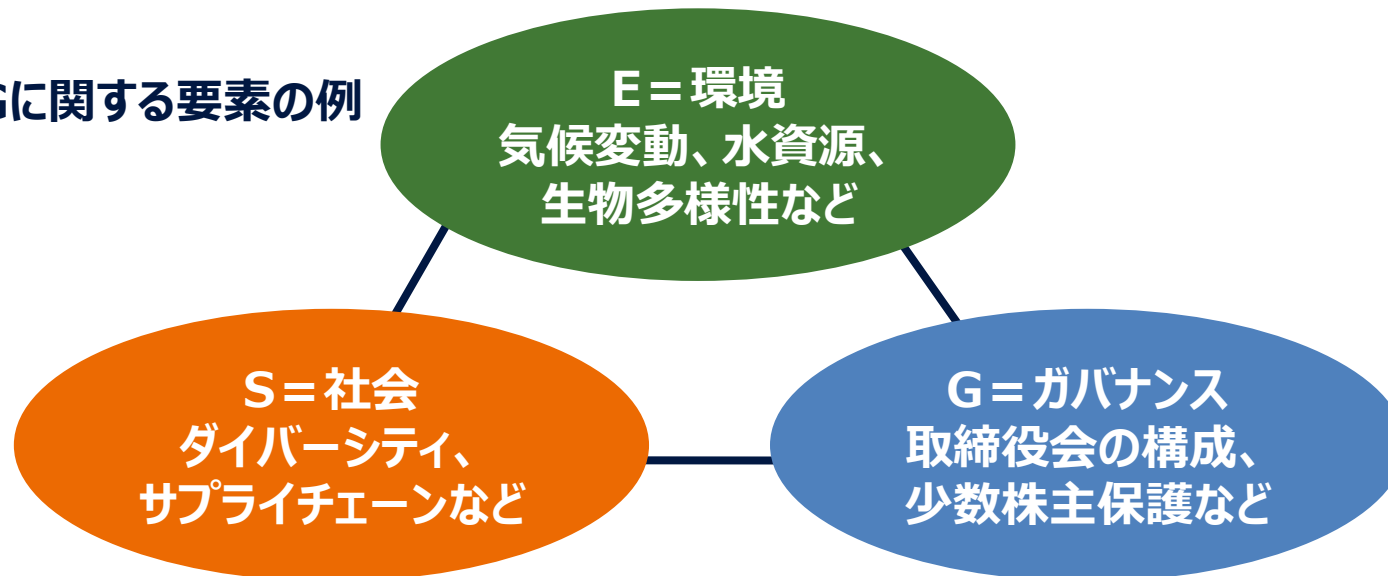
サステナブルファイナンスにおけるインベストメントチェーンにおいて証券会社の仲介機能が重要な役割を果たす



**ESGは、環境（E）、社会（S）、ガバナンス（G）を合わせた言葉
投資をするために企業等の価値を測る要素**

- ESG投資は、SDGs等で掲げられた環境・社会・経済関連課題の解決等を目的とした投資に用いられる
- 2006年に国連のアナン事務総長（当時）が機関投資家に対し、ESGを投資プロセスに組み入れる「責任投資原則」（PRI）を提唱したことがきっかけに金融市場に広まった
- 日本では、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）PRI署名を契機に、ESG投資が急速拡大

ESGに関する要素の例

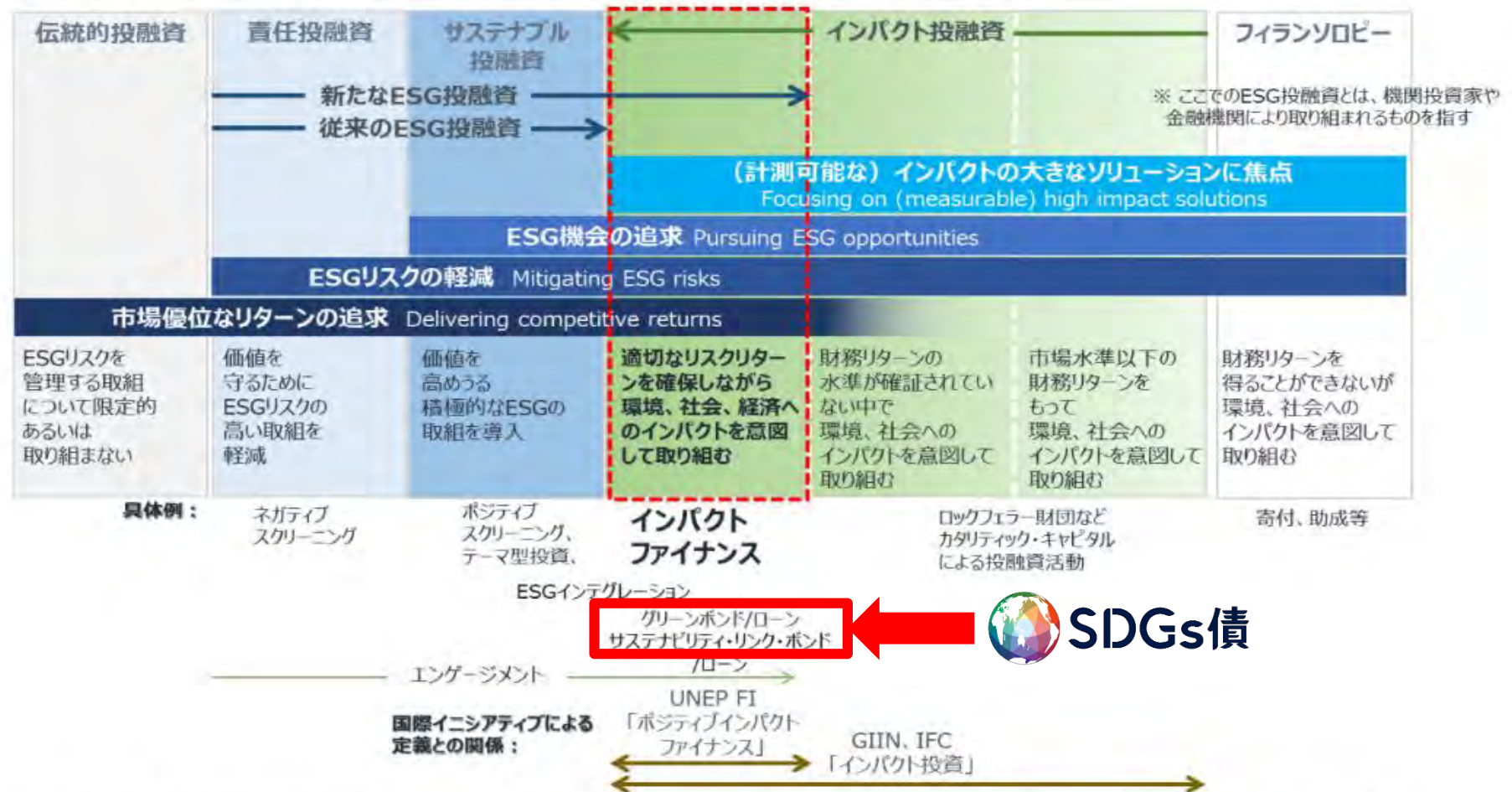


(2) サステナブルファイナンス全体概要 ESG投資とSDGsの関係（事業機会と投資機会の創出）

ESG投資とSDGsの関係 社会的な課題解決が事業機会と投資機会を生む



(2) サステナブルファイナンス全体概要 ESG投資、SDGs債、インパクトファイナンスの位置



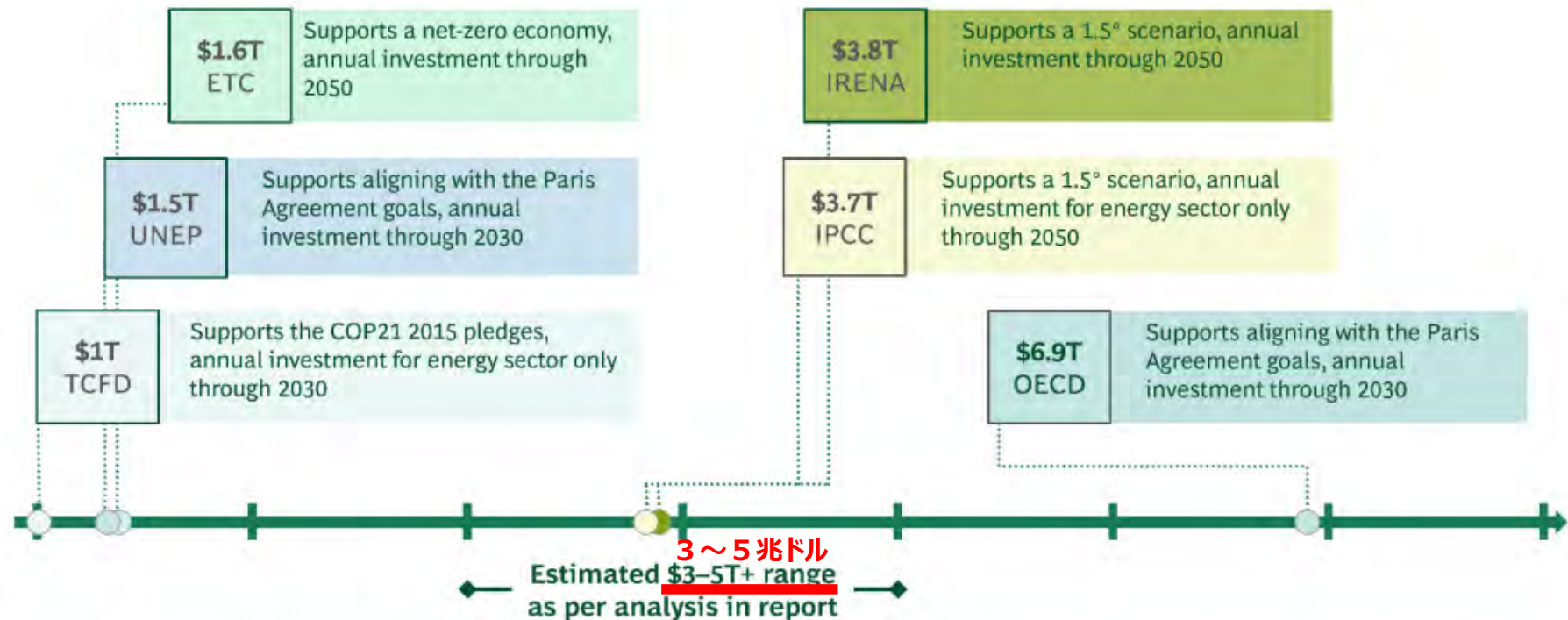
出所) Bridges Fund Management (2015). The Bridges Spectrum of Capital, p.3. を基に環境省・CSR デザイン環境投資顧問作成

(2) サステナブルファイナンス全体概要

サステナブルファイナンスとして必要とされる資金規模

パリ協定目標達成に必要な投資額

1.5℃目標を達成するためには、2050年までに、対象分野全体で推定100～150兆ドル超の累積投資が必要とされる。**平均すると、年間3兆～5兆ドル以上の投資が必要となる**
投資額の見積もりはソース毎に様々である



Source: TCFD, ETC, IPCC, IRENA, OECD, UNEP, BCG Analysis

出所：GFMA※ and BCG Report on Climate Finance Markets and the Real Economy

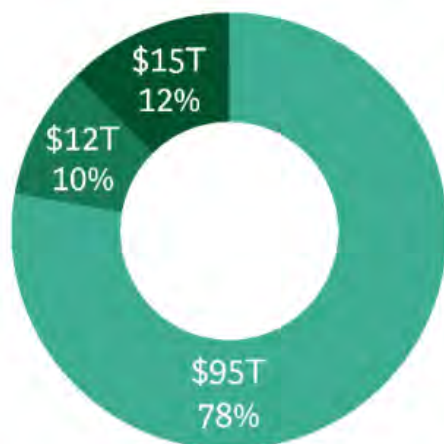
<https://www.sifma.org/wp-content/uploads/2020/12/Climate-Finance-Markets-and-the-Real-Economy.pdf>

※ GFMA（Global Financial Markets Association）は、世界の主要な3つの金融業界団体を包括することによって、重要性を増すグローバルな規制上の問題を提起し、政策提言活動を行う上での協調を促進しています。3つの金融業界団体とは、ロンドンとブリュッセルに拠点を置くAssociation for Financial Markets in Europe (AFME)、香港のAsia Securities Industry & Financial Markets Association (ASIFMA)、ニューヨークとワシントンに拠点をとするSecurities Industry and Financial Markets Association (SIFMA)。

(2) サステナブルファイナンス全体概要 サステナブルファイナンスとして必要とされる資金規模

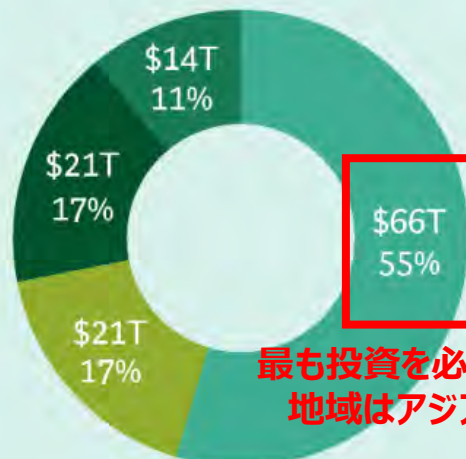
脱炭素化達成に必要な累積投資額における、地域別、アセットクラス別投資割合

Common decarbonization themes across sectors



- Electrification & Renewables
- Efficiency & Circularity
- Alternative Technologies

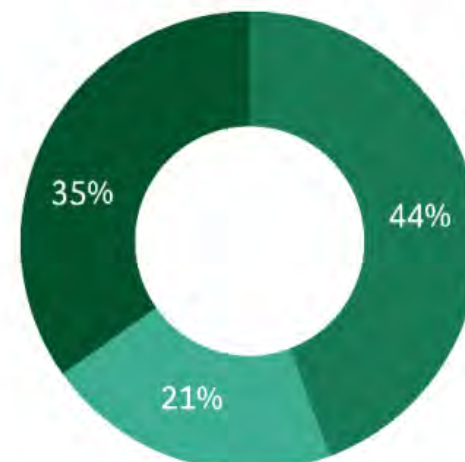
Majority of investment need is in Asia



最も投資を必要とする
地域はアジア地域

- Asia
- North America
- Europe
- Rest of World

Need for financing across asset classes



- Loan
- Bond
- Equity

Loans includes different types of loan financing structures such as bilateral lending, project finance, syndicated lending, etc.
Source: BCG Analysis

出所 : GFMA and BCG Report on Climate Finance Markets and the Real Economy

<https://www.sifma.org/wp-content/uploads/2020/12/Climate-Finance-Markets-and-the-Real-Economy.pdf>